

令和6年度（令和5年度決算）上板町教育委員会

事業名	就学援助・特別支援教育就学奨励費支給事業					
事業費 (千円)	10,804	財源	国庫 606	県費	その他	一般財源等 10,198
目的	<p>経済的理由によって就学困難な児童生徒について、学用品費、学校給食費、医療費等の給付を行い、小・中学校における義務教育の円滑な実施を図る。</p> <p>特別な教育的支援を必要とする児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、学習上の課題克服に向けて適切な指導及び必要な支援を行う。</p>					
対象・内容等	<p>経済的理由によって就学困難な児童生徒の保護者。 特別支援学級等へ就学している児童生徒の保護者。 学用品費・学校給食費・医療費等の給付（特別支援は医療費以外）。</p>					
実績等	<p>○就学援助費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童生徒援助費 中学校 2名 112千円（国費 56千円 町費 56千円） ・準要保護児童生徒援助費 小学校 78名 5,639千円 中学校 33名 3,925千円 <p>○特別支援教育就学奨励費</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校 26名 900千円（国費 437千円 町費 463千円） 中学校 4名 228千円（国費 113千円 町費 115千円） 					
成果等	<p>■ 達成</p> <p><input type="checkbox"/> おおむね達成</p> <p><input type="checkbox"/> やや不十分</p> <p><input type="checkbox"/> 不十分</p>		<p>児童生徒の保護者の経済的な負担を軽減し、誰もが均等に教育を受けるための必要な援助を行った。今後も支援を必要とする世帯に、十分な支援が行き届くよう制度の周知及び普及に努めていく。</p>			
次年度以降の取組み	<p><input type="checkbox"/> さらに重点化する</p> <p>■ 現状のまま継続する</p> <p><input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する</p> <p><input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する</p>					